



七つ星

校訓 「志高く」



学力調査から

校長 前田 倍成

表1 教科別正答率の県平均等との比較

6年生	全国学力・学習状況調査			県基礎 学力調査	4年生	県基礎学力調査	
	国語科	算数科	理科	社会科		国語科	算数科
	県平均との比較			県平均 との比較		県平均との比較	
	↗ +2P	↗ +7P	→ +1P	↗ +3.2P		↘ -4.9P	↘ -3.5P
↓ 5P以上下回る	↘ 2~5P下回る	→ 県平均と同程度	↗ 2~5P上回る	↗ 5P以上上回る			

◇ 学力調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

【全国学力・学習状況調査】

〈6年生 国語科〉

国語科では、県の平均正答率との比較で、+2ポイントという結果でした。

結果分析から、強み・弱みは次の通り。

- 文章に対する感想や意見を基に、自分の文章のよいところを見付けること
- 話し言葉と書き言葉との違いを理解すること
- ▲登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること
- ▲互いの立場や意図を明確にしながらか自分の考えをまとめること

〈6年生 算数科〉

算数科では、県の平均正答率との比較で、+7ポイントという結果でした。

結果分析から、強み・弱みは次の通り。

- 目的にあった数の処理の仕方を考察すること
- 二つの数の最小公倍数を求めること
- 図形の意味や性質を基に、図形の構成の仕方について考察し、記述すること
- ▲百分率で表された割合を分数で表すこと
- ▲数量が変わっても割合は変わらないことを理解すること

